



- ◆秋の農産物 出荷始まる
(大崎だいこん、紋平柿、かほっくり)
- ◆営農の手引き説明会 開催
- ◆元気が見える土づくり運動



「ほくの里」

支店フリーダイヤル

内 灘 支 店 ☎ 0120-968-971
津 幡 支 店 ☎ 0120-968-972
津幡東支店 ☎ 0120-968-973
宇ノ気支店 ☎ 0120-968-974
高 松 支 店 ☎ 0120-968-975

「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



発行/石川かほく農業協同組合
編集/リバース編集局

石川県河北郡津幡町字清水子329番地
〒929-0326 TEL. 076-288-3331
月刊：毎月10日発行
印刷：宮下印刷株式会社

<http://www.kahoku.is-ja.jp/>



JA石川かほく 検索

ほくほくニユース

大崎だいこん初出荷

十月十四日、大崎園芸生産組合はかほく市特産「大崎だいこん」の初出荷を行いました。

生産者は品質向上にこだわり、みずみずしさを保つ為に、朝日の昇る前の暗いうちから収穫作業を開始。約二トンの「大崎だいこん」を収穫しました。その後、喜綿和彦生産組合長の圃場で行われた目合わせ会は、生産者とJA全農いしかわ、当JA職員など約十名が参加。朝採ったばかりの「大崎だいこん」を手に取りながら出荷時の注意点や選別基準、等級・階級の各区分を確認しました。

「大崎だいこん」は砂丘地で栽培されており、色白で柔らかく甘みがあるのが特長。サラダ



出荷基準を確認する喜綿生産組合長

などの生食や、味がしみこみやすいことから、これからの季節にぴったりの「おでん」によく合います。十月下旬までに約三十トンを関西の市場を中心に出荷する予定です。

かほく市特産 高松紋平柿 初出荷

高松紋平柿生産組合は十月二十八日、高松集出荷場でかほく市特産「高松紋平柿」の出荷を開始しました。

初日は、約五日間をかけて渋みを抜いた約二・五トンの柿が農家や地域の主婦により選果ラインに乗せられ、色や形、重量で選別し、箱詰めされました。

翌二十九日には、金沢市中央卸売市場で初競りが行われ、桐箱に入ったプレミアム規格の紋平柿一箱に十萬円の価値がつけました。プレミアムは一個の重さが三百グラム以上、糖度は十六度以上と出荷規格の中でも最上級で、一箱六個入り。(株)堀他によって競り落とされ、直営のカフェにて紋平柿タルトとして数量限定で販売されました。

岩野伸一生産組合長は「今年も良質な紋平柿を皆様にお届けできるので良かったです。家族みんなで食べてほしい」と話しました。

その後、石川県庁にて谷



紋平柿の傷や汚れを確認する様子

本正憲県知事に初出荷の報告を行いました。谷本知事は「かほく市の特産品としてブランド力がついてきた。これからもさらなる発展に期待している」と話しました。「高松紋平柿」の出荷は十一月下旬までに金沢市場を中心に五十トンを予定し、JAグリーンかほくでも販売されます。

かほつくり目合わせ会

十月二十二日、大崎園芸生産組合甘諸部会は喜綿和彦さんの倉庫にてかほく市特産サツマイモ「かほつくり」の目合わせ会を行いました。生産者と全農いしかわ、当

J A職員の約十名が参加しました。全農いしかわの職員が県内外のサツマイモ生産の情勢報告や今後の生育における

注意点を説明。当J A職員からの出荷生産方法についての確認があつた後、出荷規格の説明があり、サンプルを手に取りながら選別基準を確認。生産者は高品質な「かほつくり」の出荷に向け、情報交換を行いました。

「かほつくり」

は砂丘畑を利用して栽培されており、長年に渡り品種選抜・改



選別基準を確認する生産者

良を施した結果、産地独自の旨みを引き出すことができたオリジナル商品です。甘みが強く、ホクホクした食感が特徴。

県内の市場へ出荷されるほか、J Aグリーンかほくでの販売や学校給食への提供が行われます。

元気が見える土づくり運動

当J Aでは、かほく米の品質向上を目指し、稲刈り後に「元気が見える土づくり運動」を実施しています。

土づくり資材は、当J A管内の土壌分析結果に基づいた配合となっている為、土壌に不足している成分を補い、稲の茎・葉・根を丈夫にすることで耐病性を増大させる効果が期待されます。

当J Aでは土づくりを行う生産



土づくり資材を散布する生産者

者のサポートや、(株)J Aアグリサポートかほくによる散布作業を行っています。

営農の手引き説明会開催

当J Aは十月二十・二十一日の二日間、支店を含む五カ所で令和四年度営農の手引き説明会を開催し、組合員・生産者をはじめ六十五名が参加しました。

石川県営農林総合事務所職員が令和三年度の気象状況や水稻生育概況、収量・品質についての報告と次年度の対策について説明しました。当J A営農担当職員からは、水稻栽培における土づくり

などの推進目標や重点対策項目のほか、生産



説明会の様子

資材予約申込書の変更点や記入の仕方等、営農の手引きについての説明がありました。

参加者は質問を交えながら、次年度の水稻栽培に向け意欲を高めました。

白ねぎ乗用管理機実演会 開催

十月五日、農事組合法人興津宮農組合の白ねぎ栽培圃場にて白ねぎ乗用管理機の実演会が開催されました。

実演会には白ねぎ部会会員や関係者、当JA職員など十八名が参加。(株)クボタの職員から機械についての説明と当JA農機センター職員による実演が行われました。その後、同部会員による試乗を実施。機械の性能を目にした参加者



機械に試乗する同部会員

たちは土寄せ作業の省力化に期待を寄せました。

環境保全

河北潟干拓地一斉清掃

十月二十三日、河北潟干拓地の幹線道路沿いで防風林一斉除草とゴミ拾いが行われました。金沢市と河北郡を結ぶ幹線道路沿いは、多くのゴミの不法投棄等が見られており、干拓地を巡る環境は著しく悪化状況となっています。この状況を鑑みた保全対策の一環として美化活動が年に二回行われています。

当JAが所属するグリーン・アース農地・水・環境保全組織をはじめ、河北潟周辺の行政機関や民間企業、干拓地の生産農家など約百五十名が参加。道路沿いに捨てられているペットボトルやゴミ袋などの不法投棄物を約二時間かけて回収しました。



ゴミを拾う当JA職員

蚕から育てた絹生地 地元の農作物で草木染め

石川県立津幡高等学校園芸系列三年生は十月二十六日、マスクの草木染めを授業で実施しました。

昨年度に取り組んだ養蚕の授業で収穫した繭が絹生地となり、小松市の織物工場でマスクとハンカチーフへと加工。同校恒例の農産物販売での一般販売に向け、地元のかほく農業青年グループの協力のもと草木染めを行いました。

草木染めには、地元で採れた小松菜・サツマイモ・ソバの三種類を使用。素材を網袋に入れて煮込んだ鍋とミョウバン液へ交互にマスクを入れて色をつけると、綺麗な緑・ピンク・黄色へと染まりました。

生徒は「去年から育てた蚕が繭になり、こんなにきれいな絹生地になるとは思わなかった。農作物で色がつくのは楽しい。たくさんの人に手にとってもらいたい」と話しました。



マスクを染める生徒たち

かほく農業青年グループ会長の瀧川圭太さんは「こういった活動を通して農業に興味を持ってもらい、高齢化が進んでいる農業に若々しくて元気な若手が入ってきてほしい」と話しました。

大きく育ったかほっくり収穫体験

かほく市立宇ノ気小学校の二年生百八人は十月二十二日、大崎園芸生産組合甘諸部会の喜綿和彦さんの圃場で、かほく市特産サツマイモ「かほっくり」の収穫体験を行いました。

五月に定植体験をした児童たちは、定植の目印として立てた自分の名前を書いた札の場所へ移動。長く伸びた蔓を一生懸命に引っ張り、出てきたたたくさんの「かほっくり」を見ると、嬉しそうに自分の袋へと入れました。袋がちぎれそうになるほどの量を収穫した児童は「天ぷらやスイートポテトにして食べたい。家族もみんな大好きだから喜んでくれる」と話しました。

喜綿さんは「収穫体験は一年の行事として大事にしている。児童たちに思い出づくりとして土を触る楽しさを知ってほしい。将来この中から就農してくれる子が出てくると嬉しい」と話しました。



かほっくりを掘る児童



収穫したかほっくりを手に持つ児童

ほくの里ライスセンター施設見学

十月二十五日、津幡町立井上小学校五年生三十六名が当ＪＡのほくの里ライスセンターの施設見学をしました。

当ＪＡの営農担当職員から収穫されたお米が製品になるまでの説明を受けた後、施設を見学し、機械の役割などを学びました。

見学後、当ライスセンターで乾燥、調製したコシヒカリ、ゆめみづほ、ひやくまん穀の食べ比べが



施設を見学する児童達

行われ、味や粒の食感、大きさの違いに驚いていました。

児童は、お米についての理解をさらに深めました。

エンレイが生長枝豆収穫体験

九月二十九日、かほく市立大海小学校三年生十八名は味噌づくり学習三回目となる枝豆の収穫体験を行いました。

児童は自分達が植えた大豆から生長しているたたくさんの枝豆を観察。絵を描いた後、嬉しそうに一人二十莢の枝豆を収穫しました。

次回は十一月に大豆の脱穀作業を行う予定です。



収穫した枝豆を持つ児童

宇ノ気支店 百円市

1支店1協同活動

十月十五日、宇ノ気支店は年金受給日に合わせた恒例の新鮮野菜市を開催しました。地元の生産者が栽培したダイコン・イチジク・大根菜などの秋野菜のほか、ゴマみやきんぴら煮などの加工品や切り花など約四十種類の商品が並びました。開店前から大勢の来店者が列を作り、すぐに売り切れてしまう商品もでるほどの大盛況でした。

来店者は「楽しみにしていたので朝早くから来た。ここに来たらみんなに会えるから嬉しい。欲しい物がたくさん買えてよかった。」と喜びました。

津田明彦同支店長は「今回は生産者のおかげで季節の野菜など、多くの種類の品物をそろえる事ができ、たくさんの方にご来店いただけたのでよかった」と話しました。



ダイコンを買い求める来店者



買い物を楽しむ来店者

津幡支店 野菜百円市

1支店1協同活動

十月十五日、津幡支店は年金受給日に合わせ二回目となる野菜百円市を開催しました。女性理事らの呼びかけによりアケビや姫りんご、栗などの秋野菜や旬の果物のほか、リンゴのコンポートや栗の渋煮などの加工品約三十五種類が並べられました。

八月に初めて開催された津幡支店での野菜百円市でしたが、口コミで広がり今回は多くの来店者が集まりました。

来店者は「最近スーパードで野菜が高値で売られているので、新鮮な野菜を百円で買えるのが嬉しい」と買い物を楽しみました。

松本裕美同支店長は「今回もたくさんの商品が並び、とても賑わっていたので良かったです。今後も恒例のイベントとなつて、交流の場となつてくれると嬉しい」と話しました。



買い物を楽しむ来店者



会話を楽しみながら野菜を選ぶ来店者

ひやくまん穀おにぎり プレゼント

十月十五日、当JAの全支店で「年金来店感謝デー」を行いました。

今回はお米の消費拡大運動として石川県オリジナル品種「ひやくまん穀」を使った「ひやくまん穀おにぎり」を来店者にプレゼントしました。来店者は「おにぎりが貰えると思ってなかったからとても嬉しい。帰ってから食べるのが楽しみ」と嬉しそうにおにぎりを受け取りました。



内灘支店



津幡東支店



高松支店

●●●スマイルスクール●●●

大人の社会科見学

9期生

女性大学スマイルスクール9期生23名は10月20日、第18回講座「大人の社会科見学」を受講しました。はじめに、(株)米心石川の精米工場をリモート見学。徹底した衛生管理・品質調査について学び、安心・安全なお米を食卓へお届けするためのこだわりを教わりました。次に、当JA営農担当職員よりほくの里ライスセンターのDVDを見ながら施設の説明があり、荷受したお米が乾燥調製ラインに流れていく様子や機械の細かい作業の数々に驚いていた受講生でした。見学では、施設の大きさを体感し、実際に機械が動いている様子なども観察。たくさんの質問があがり解説を聞きながら、施設内をゆっくりと見て回りました。講座を終えて「品質管理が徹底されていて安心」「おいしいお米が食べられる仕組みが分かりました」という声もあり、お米の収穫から安心・安全な商品をお届けするまでの取り組みについて深く知る講座となりました。



ほくの里ライスセンターの見学をする受講生

津幡支店 園児の絵を展示

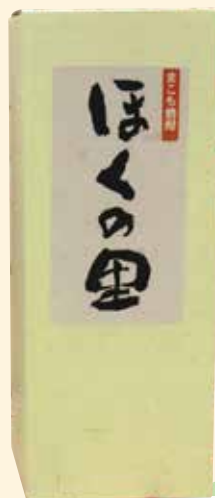
津幡支店では入り口前に、津幡町のさくらこども園「めろん組」の園児が描いた絵を展示してあります。みんなで力を合わせて頑張った運動会の思い出が上手に描かれています。



津幡支店入口前の展示

JA 石川かほく 6 次化商品紹介

まこも焼酎「ほくの里」



津幡町特産のまこもたけと
津幡町産米を使用し、
まこもたけ特有の風味香る
あっさりとした味が特徴の
焼酎です。

JAグリーン
かほくにて
限定販売!

買いに来て
ほしいんだな



仲
良
し
夫
婦

かほく市 古田 順太郎さん・人美さん

私たち夫婦はかほく市にある25アールの圃場で刀根柿や紋平柿などいろいろな種類の柿を栽培しています。結婚して50年、これだけ長くいると2人とも自然体で、何でも言い合っしまい喧嘩は絶えないけど、笑いも絶えません。家族も仲が良く、毎年7人の大家族で和倉温泉や加賀の温泉に旅行へ行きます。そこで家族全員で1年の振り返りをするのが毎年の楽しみです。

これからは柿の生産をさらに頑張りと、2人で若い世代へと引き継いで行きたいと思っています。まずは何よりも健康第一！健康でないと喧嘩もできませんからね。

かほく じい〜ん



かほく市 丸井 厚司さん

今年の4月より本格的に就農した新米農家です。現在、40アールの圃場で長いものほかいちごやブロッコリー、里芋など少量多品種の栽培を行っています。長い栽培は、長期間の栽培期間で小さな種芋から葉っぱが生い茂るまで成長する姿に生命力を感じます。また、掘ってみないと形が見えないので、出てきたときにはまるで自分の子どものように愛しく思います。

今は1年目で分からない事も多いですが、今後は借りられる耕作放棄地があれば面積を広げていくほか、農福連携も視野に入れていきたいと思っています。毎週土日の午前中には、かほく市浜北で「ふぁ〜むまるばば」の看板を掲げて新鮮な野菜の直売も行っているのでは是非お越しください。





ご飯をおいしく 食事を楽しく

「天晴」のオーナーシェフ 永井 智一 氏

タラのポン唐



材 料

(3人分)

生タラ(薄塩を振って1時間
ほど置いておく)…… 3切れ
マイタケ …… 1/2パック
片栗粉 …… 適宜
サラダ油 …… 適宜
塩 …… 適宜

(A)ポン酢だれ

ポン酢 …… 大さじ4
大根おろし …… 大さじ3
ゆずこしょう …… 小さじ1
ミツバ(1cmほどのみじん
切り) …… 1/2把
トマト(さいの目切り)
…………… 1個

作り方

- ① 生タラの水気をしっかりと拭き取り、大きめにほぐしたマイタケと一緒に片栗粉をまぶす。
- ② サラダ油を180度に熱し、①の生タラを表面がカリッとなるぐらい(5～6分目安)しっかりと揚げる。続いてマイタケも揚げ、揚げ上がった両方に薄く塩を振る。
- ③ 皿にタラとマイタケを盛り付け、混ぜ合わせたAを上から掛けて出来上がり。

サンマのカレー煮



材 料

(3人分)

生サンマ(頭、尾、わたを取り
3等分に切り薄塩を振って1
時間ほど置いておく)

…………… 2本
薄力粉 …… 適宜
トマト(大きめの角切り)
…………… 2個
セロリ(筋を取って乱切り)
…………… 1本
ミョウガ(千切りして水にさら
す) …… 2個
ニンニク …… 1片

タカノツメ …… 1本
オリーブ油 …… 大さじ3

(A)合わせ出し汁

水 …… 200ml
カレー粉 …… 小さじ1
顆粒だし …… 小さじ1
料理酒 …… 大さじ2
みりん …… 小さじ2
酢 …… 小さじ2
しょうゆ …… 小さじ1
塩 …… 小さじ1/2

作り方

- ① サンマに薄力粉を薄くはたき、フライパンにセロリ、トマト、タカノツメ、ニンニクと一緒に並べ、上からオリーブ油を回し掛ける(写真1)。
- ② ①を強火にかけ、サンマの両面が焼き上がった後、Aを入れ強火のままふたをして煮る。
- ③ ②の煮汁が少し残るまで煮詰め火を止め、皿に盛り付け、上にミョウガをのせて出来上がり。



(写真1)

料理レシピ 募集

ご家庭で簡単にできる、地物・旬の食材を使ったレシピを募集しています。
投稿くださったレシピをリバノスやホームページで紹介したいと思いますので、皆様のご自慢料理を送ってくださいね！
また、いろいろな食材の保存方法をご存知の方も、併せて募集しています。
たくさんのレシピをお待ちしております。

募集方法 (封書でお送りください。)

1. 住所、氏名、電話番号
2. 料理名または食材名
3. レシピまたは保存方法
(簡単にお書きください。)
4. 一言コメント ※1～5の事項を必ず
5. 写真 …… ご記入ください。

宛先

〒929-0326
河北郡津幡町字清水チ329
JA石川かほくりバノス編集部

※レシピが多い場合は、リバノス編集部で選定させていただきます。



さあ作ろう！

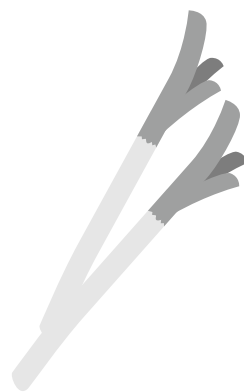
家庭菜園

森田 恵子

我が家の菜園を振り返って

家庭菜園のコーナーを担当して五年がたちました。毎年、今年こそはりっぱな野菜をたくさん収穫して直売所で販売するぞと意気込むのですが、今年も販売することはできませんでした。我が家の今年の野菜の出来栄はというと。

夏ねぎは、りっぱな出来栄で皆が喜んでくれました。でも、私にとっては繊維が強くて、噛む力が衰えつつある私にとっては、餃子の材料にしかありませんでした。秋冬ねぎは早く太らせようとして、せっせと追肥・土寄せをしたのですが、九月の長雨と十月の暖かい日のあとに、葉先が白く枯れる白色疫病が多発し散々な結果となりました。連作と降雨前の追肥・土寄せが原因とします。来年は山のイノシシの被害を受けたさつまいもの跡地に移す予定です。これで二年続けて秋冬ねぎは不作となりました。



ミニはくさいを十月中旬に収穫するために八月五日に種をまき、二十七日に植え付けしました。順調に生育してくれたのですが、十月の暖かい日が続いたあと、軟腐病が多発しました。やはり、はくさいの早期栽培は難しいなあと改めて感じました。秋冬はくさいは昨年の失敗を繰り返してはならないと、追肥も適期に施用して雨も多かったので、例年通り収穫出来ました。

秋作のブロッコリー、カリフラワーやキャベツも、雨が多く追肥の効果も適期に現われて、豊作となりました。ただ、ヨトウムシの防除が遅れたためキャベツが数株ボロボロになってしまいました。

我が家のたまねぎの苗は、先月号までは順調な生育をしてくれていたのですが、白色疫病を発症し、必要な株数を確保できませんでした。そくさい館で「七宝甘七〇」の苗をみつつけ植え付けました。それでも足りなかった所以他にも数種買いました。収穫が楽しみです。

今年を振り返ってみると、我が集落の山の畑はイノシシの被害が多く、電気柵のなかった畑ではさつまいもが軒並み食べられ、これまで被害のなかったかぼちゃやユリ根もやられてしまいました。我が家も電気柵を設置することにしました。

獣害は年々拡大しているように思われます。我が家の落花生畑にカラスを見かけるようになり、ほじくり返して食べていました。あわててネットを張りました。収穫時に株元を見ると落花生の殻が散乱しているのです。そばにポツカリ穴が開いていました。ネズミでした。全滅する被害でなかったのが幸いでしたが、ネズミ害の対策法が思いつきません。春先に毒餌を穴に入れる方法がありますが、秋まで効果は続くのでしょうか。疑問です。

我が家は、イノシシの被害でさつまいもが全滅したと連呼したところ、短大の友人が収穫したから取りに來いやと声をかけてくれたり、ペンフレンドが菜園で作ったいもを送ってくれました。とてもありがたいことです。感謝して食べました。

さて、長い間我が家の菜園作りに付き合っていただきありがとうございました。農協のそくさい館での直売は出来ないままですが、今回で終了させていただくことになりました。失敗事も多い数年間でしたが、楽しいことも多く、声をかけていただくこともあり、私にとり有意義な五年間でした。どうもありがとうございました。



誠に勝手ながら、長年ご愛読いただきました「さあ作ろう！家庭菜園」の連載を終了させていただきます。新コーナーを準備中ですのでお待ちください。

クリスマスの植物

土屋 照二

先月号にクリスマススベゴニアを載せました。今月は他のクリスマスの植物について書きます。

◆ポインセチア

クリスマスの代表的な鉢物です。苞の赤、葉の緑、樹液の白はそれぞれキリストの血の色、永遠の命や愛、純潔を表すものとして好んで使われるようになりました。低温と光不足に弱いので暖かい部屋の明るい窓辺に置きましょう。温度不足や光不足だと着色部分(苞)には大きな変化はありませんが、葉が黄ばみ脱落してしまいます(図1)。成育が始まる春まで肥料を与える必要はありません。



図1

◆クリスマスカクタス

デンマークカクタス等の商品名で売られているものもありますが、シヤコバサボテンのことです(図

2)。ツボミが小さいうちは落ちやすいので、購入の際はツボミが2cm以上のものか開花中のものを選びます。冬の間は肥料を与えず乾燥気味に管理しますが、茎節(葉状の部分)が萎びすぎないように注意します。萎びかたが激しいと春からの成育に悪影響を与えます。室内であれば暖房がなくても冬越しします。



図2

◆クリスマスローズ

日本では一般的に出回っているオリエンタリス種や他種も含めてヘレボルス属全体をさしますが、厳密にはニゲル種(図3)のことです。オリエンタリス種(図4)はレンテンローズ、他種は種名で呼びます。当地では早ければ一月下旬から咲きだします。露地でクリスマスに咲かせるのは無理ですが、鉢植えのものを十一月初めから暖



図4



図3

かい部屋に取り込めば可能です。店頭には早く咲かせた鉢物が並びます。地植えできるぐらいなので温度の高すぎと乾燥に注意すれば特別な管理はいりません。

◆クリスマスツリー

本来はモミを使うようですが、樹形と見た目が似ているドイツトウヒの鉢植えが良く使われています。我が家でも子供が小さいころは鉢植えのドイツトウヒに飾り付けていました。三十年以上経った今では地植えして毎年小さく切り戻して(図5)少しばかりの電飾を施しています。最近はいろいろなコニファー類を用いているのを見かけます。葉色が黄緑で美しいゴールドクレスト(図6)の鉢植



図6



図5

えに飾り付けたものがよく売られています。冬は乾燥に注意すれば特別な管理はいりません。もともと大きくなる木で成育もはやいので刈り込みが必要ですが、大きく刈り込むと枯れ上がる種類があります。年に何回か浅く刈り込んで形を整えます。

◆赤い実の植物

クリスマスリースには赤い実のセイヨウヒイラギ(イングリッシュユホーリー)やヒイラギモチ(チャイニーズホーリー)が良く使われますが、小型の鉢植えを見たことがありません。最近、小型の株に1cmほどの赤い実をつけるチェッカーベリーが寄せ植えに使われています。こちらのほうが扱いやすいでしょう。三種とも耐寒性が強く特別な管理はいりません。

ほのぼの だより

コロナ禍で見えた のびしろ

介護保険事業所は、提供する介護サービスの質の向上を目指して基本的な七項目に対し毎年の研修実施が定められています。

私たちは、事業を開始した平成十二年から毎月第三金曜日の業務終了後に介護職員が集まり楽しくをモットーに「わいわいがやがや」と研修を継続してきました。ところが、一昨年の二月からコロナ感染症予防対策のため集合研修を中止せざるを得なくなったのです。

さて、どうしましょう。とても困りましたが、コロナ禍を生きたため世の中の方々は目から鱗の工夫をしています。私たちは、三密を避けて研修を行うためZoom(ユーチューブ)デビューなる手探りの一歩を踏み出すことにしました。その年の六月から感染予

防研修を皮切りに自作自演の動画撮影と配信を始めてみたのです。スタッフの中に思わぬ女優さんが大勢いてビックリですが、毎月二本の動画研修を企画、撮影、配信しております。

今月も研修企画担当者が集まり笑い声があふれる会議が始まりました。研修内容を検討し配役が決まりいざ撮影、一発OKでした。

「集合研修は皆の顔が見え楽しかった。今はちよっぴり寂しいけど動画研修は何度も繰り返し見ることが出来るから便利やわ。」と大多数から高評価のようです。

福祉課職員限定配信のため、リハノス読者様へのお披露目ができず残念ですが、利用者様への介護提供時に研修の成果が発揮できるよう頑張つてまいります。

ほのぼのヘルプ

介護職員一同



動画を撮影する様子

新着情報

ほのぼのデイサービス

秋を感じる十五夜

9月からデイサービスに新しいスタッフが加わり、機能訓練指導員の作業療法士が雲雀、谷口の2名になりました。リハビリを担当し、利用者さんの健康の維持・増進のお手伝いをさせていただきます。生活の質の向上に少しでも貢献できるように、一人一人に合った計画を作成し、デイサービスでの機能訓練プログラムを実施していきます。



機能訓練プログラムの様子

9月21日は「十五夜」でした。ほのぼのデイサービスでは十五夜にちなんだおやつを利用者さんに提供しました。利用者さんからは「美味しいよ～」や「月見て食べたらもっとおいしいやろうね～」と十五夜らしい声が聞こえてきました。

十五夜の意味や目的は主に3つあると考えられており、1つ目は収穫への感謝、豊作への祈り、2つ目は月への感謝、3つ目は最も美しい秋の月を眺める為と言われており、十五夜にはお供えものをし、お月見するのが習わしです。

利用者さんに少しでも季節を感じて頂きたいと思い、ささやかですが美味しい和菓子でおもてなしをしました。

ほのぼのデイサービス スタッフ一同



おやつで食べたわらびもち

冬の「皮膚掻痒症」に要注意

健康科学アドバイザー 福田 千晶

冬は空気の乾燥により、屋外での農作業中は皮膚が乾燥しがちです。特に高齢になると水分や皮脂の分泌が少なくなるため、乾燥による皮膚掻痒（そうよう）症が増えます。

肌の表面は皮脂膜により乾燥から守られ、さらにその下の角質層には、角質細胞間脂質と水分を保持する天然保湿因子が整っています。しかし、乾燥や加齢によって

脂質や水分が失われると、皮膚を保護する機能が弱くなり、ほんの小さな外力でも刺激となつてかゆみを引き起こします。

皮膚が乾燥していると、本来は深部に位置しているかゆみを感じる神経が角質層まで伸びてくるので、わずかな刺激でもかゆみを感じるようになるのです。

乾燥によるかゆみの予防や対策として、屋外での農作業が終わったら、家の中では加湿器を使用して、湿度五十%程度を目指し、室内の乾燥を防ぎましょう。

かゆみがあると入浴時に体をゴシゴシ洗いたくなりますが、強くこすると皮膚を守る皮脂膜が落ち

てしまいます。熱過ぎる湯、ボディソープの大量使用、ナイロン製のたわしやタオルで洗うことなども、同様に皮脂膜が落ちてしまつのでやめましょう。入浴後は保湿剤を塗って乾燥を防ぎます。また、下着はかゆみを引き起こしやすい化学繊維より、木綿やシルクといった肌に優しい素材を選ぶと良いです。

激しいかゆみで苦痛が生じたり、市販の保湿剤を塗っても治らない場合は、皮膚科を受診してください。すでに治療中の病気のある人は、その病気がかゆみの原因になっているたり、薬の副作用で皮膚の異常が生じたりすることもあるので、主治医にも相談してください。



JAグリーンかほくからのお知らせ

収穫感謝祭

開催決定!!

開催日 令和3年 12/4^土・5^日

時間 AM8:30~PM6:30

場所

JAグリーンかほく、生産者直売所「そくさいかん」

駐車場
完備

イベント内容

- そくさいかん女性部による惣菜販売
- 地元産旬の新鮮野菜（白菜・キャベツ・ブロッコリー他）の販売 など

詳しくは、当日の新聞折込チラシをご覧ください。



※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催の中止、またはイベント内容を変更する場合が御座いますので、予めご了承下さい。

お便り OTAYORI コーナー

「健康百科」健康に過ごすための知識をいろいろ教えてもらい毎回楽しみに読んでいます。

津幡町 奥泉 春枝

11月号の健康百科に掲載の「こむら返り」。寝ているときに突然痛みで目が覚めるのは不快ですね。原因や予防方法が分かれば対策ができるので、「健康百科」を見て皆様も「こむら返り」に備えて快適な睡眠を送りましょう。

津幡町・内灘町・かほく市の事が掲載されていて勉強になります。

津幡町 岡本 重子

各地区それぞれの特産物やイベント等がたくさんあります。皆様にたくさんの情報を

お伝えしていきたいと思っていますので今後もぜひご愛読をお願いします。

毎回必ず読んでいます。ほくほくニュースは特に大好きです。

津幡町 中嶋 美枝子

ご愛読ありがとうございます。ほくほくニュースでは管内で生産されている農産物やイベントなどへ取材に行き、フレッシュな情報をお届けしています。今後も、たくさんの情報をお届けできるように頑張りますので、楽しみにお待ちください！

J Aの行事も中止となり残念です。来年は開催できる事を願っています。

かほく市 瀬戸 美千代

毎年開催していた「笑顔ほくほく秋祭り」も2年連続で中止となりました。皆様との交流の場が少なくなってしまう事がとても残念です。来年こそは新型コロナウイルス感染症が収束し、また皆様のほくほくな笑顔が見られることを願います。

秋植え球根の植え付け時期になりました。来春に咲いてくれるのを楽しみにして

います。かほく市 池田 富士子
この間まで暖かったかと思えば、気が付けばもう晩秋の寒さになりました。秋植え球根を植えられたんですね。自分で植えた球根から花が咲いて春を感じられるのは素敵ですね！無事に咲いてくれるのを願っています。



その他、たくさんのお便りが届いています。紙面の都合上、全員の方のお便りを載せることができない場合もございます。ご了承下さい。実名で載せさせていただきますいておりますが、匿名希望の方は明記してください。お便りをお待ちしております。

<お便りのあて先>

〒929-0326 河北郡津幡町字清水チ329

JA石川かほくリパノス編集局

川柳

題「生」

石本よし一 選

秀

菜園の生気をもらい深呼吸

松村小夜子(岩崎)

朝露がキラキラと光る菜園、しっかりと肥料をいただいて、元気な生長を続けている。

朝の新鮮な空気は、格別につまじとも感じる。雑草との戦い、病害虫との戦い、それらを乗り越えた、菜園の生気がある。

農村の空気は、都会の空気よりほかにうまい。朝の畑の空気を思いきり深呼吸して見よう。老体の元気を保つ秘訣である。

プロポーズ一生涯には困らせぬ

井田 宏子(井野河内)

生き甲斐を畑に求め草むしる

藤沢 充子(瓜生)

素直にと孫の生長祈る祖母

中村 妙子(宮坂)

花生けて心の彩を失わず

古林 照子(長柄町)

一生を百歳と決めプランねる

二羽トモ子(南中条)

長生きの証拠のひまご膝に抱く

加藤 秀子(五反田)

壮大な生演奏は虫の声

山崎 洋子(横浜)

おくやみ欄生きた夫婦と年くらべ

長谷川恵子(市谷)

生きているこの喜びをありがと

北川 一郎(八ノ谷)

先生と呼ばれてみたい芸の道

押切 幸子(川尻)

秋の畑八十路生業でただけ

岡井 昭江(二ツ屋)

先生のおしえ今でも道しるべ

宮本由紀子(宮坂)

大戦に生きのび令和詩にして

前山優美子(太田)

親が子に生年月日聞いている

専能 誠一(能瀬)

解禁後乾杯嬉し生ビール

洲崎 昭子(太田)

菜園で採れた自慢の生野菜

堂川 武久(領家)

生徒なく禁酒の学校なくなつた

山下アヤ子(牛首)

いびきさえ生きる証と寝顔みる

池田ひろみ(夏栗)

白寿越え生き抜く力衰えず

吉田 順子(川尻)

生命線占いはずれ倍生きた

河合 雅子(津幡)

六年生背な小さなランドセル

永田 澄枝(牛首)

八十八余生楽しむ祝い金

東 康子(能瀬)

子や孫に楽しく生きる姿見せ

兼保 直美(湯端)

二月号題 「駅」三句マデ

三月号題 「年」三句マデ

締切り 一月十日必着

▲投句先▼

〒929-0326 河北郡津幡町字香堤寺ワ三

※投句の際 住所・氏名をお書き忘れのないよう

お願い致します。

JA/SS JA配送灯油

冬のごちそう キャンペーン 2021

抽選で **150** 名様

**能登牛
すき焼きセット**
が当たる!!

新規宅配ご利用の方へ
ひやくまん
パスタごはん
をプレゼント!
180g×3個
12セット

応募券配布期間 ~12月31日(金)まで
応募受付期間 ~2022年1月7日(金)まで ※当日消印有効

対象 キャンペーン期間中、JA灯油の「配送灯油」をご利用いただいたお客様。
応募方法 配送灯油お届け時に配送員より応募券をお渡しいたします。必要事項をご記入の上、郵送もしくは配送員へお渡しください。

※1回の配送につき1枚の応募券をお渡しします。
※ご応募の際に頂いたお客様の個人情報「JA配送灯油 冬のごちそうキャンペーン」及びJA事業に使用させていただきます。
※当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

お問い合わせ
お近くのJAまたは
JA-SSまで

JAグループ石川

米価下落の影響により お困りの皆様へ

JAバンク 石川金融支援策

令和3年産米の米価下落について、米農家の皆様の抱えている不安を解消するため、以下の金融支援策を講じ、金融の円滑化に向けて取り組みます。

今後の農業経営維持に必要な資金（減収補填分）のほか、収入保険やナラシ対策の保証金交付までのつなぎ資金としてご利用いただけます。

【ご利用可能な資金】

JAバンク取扱資金：農業バックアップ資金（災害）

- ▶お借入れ可能額は減収の状況等に基づきます
- ▶借入期間は最大5年間（うち据置期間は2年）
- ▶金利は当初3年間 年0.20%（固定制）
※ただしお借入額が100万円以上の方が対象です
- ▶保証料は全額JAバンクが負担します

既往負債の償還猶予のほか、既存負債の借換などを対象とした資金もございますので、ご相談ください。

詳しくはお近くの支店までご相談ください

JA石川かほく自動車センター

早期タイヤ交換デー

12月4日(土) 午前8:30～午後4:00
5日(日) 午前8:30～午後1:00

普通車・軽四 通常価格2,640円(税込)より

タイヤ脱着料 (1台) 500円引き
※車種により料金が違います

メンテナンスパック会員様
タイヤ脱着料 (1台) **半額**

**スタッドレス
タイヤ
特別価格にて!**

2日間限りの集中イベント
雪が降る前に早めのタイヤ交換をお勧めします!!

来店者には
ティッシュ
1箱プレゼント!

自動車センター TEL076-288-4171
津幡町字杉瀬91番地

JA石川かほく 独自企画

冬の貯金 キャンペーン 2021

開催期間
令和3年 11月15日(月)～
令和4年 1月31日(日)

対象者
個人の方に限定させていただきます。

**定期貯金
金利上乘せプラン**

期間中
10万円以上の
新規契約(または)
10万円以上の
増額契約

店頭表示金利 × **5** 倍

更に!
① 年金または給与振込
② ネットバンク
③ JAカード
④ ポイントカード

①～④のいずれか1項目以上
新たにお取り組み
いただいた方

店頭表示金利 × **20** 倍

※既に①～④全てのお取引をいただいている方については、店頭表示金利の20倍を適用いたします。

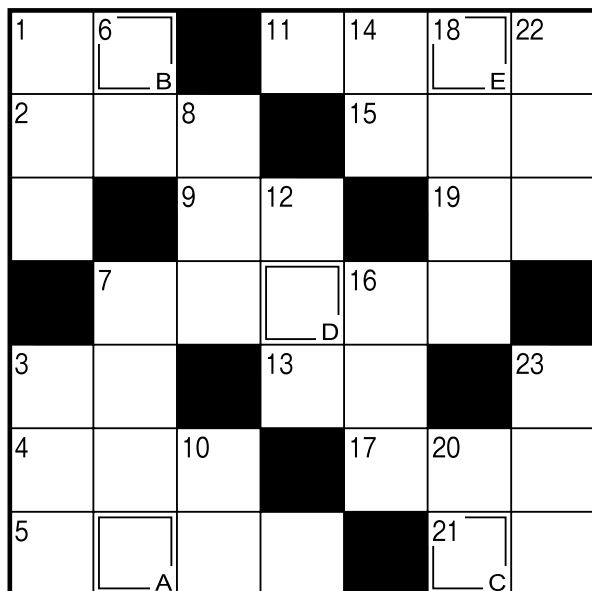
※お利息には、20.315%（国税15.315%、地方税5%）の分離課税がかかります。
※中途解約される場合には、解約日におけるJA所定の利率にて計算されます。
※満期継続後の利率は、満期日における店頭金利になります。

お申込・お問い合わせは最寄りの支店まで



クロスワード クイズ 頭の体操??

Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



→ ヨコのカギ

- 1 一年の終わり。年の——
- 2 広葉樹の落ち葉を発酵させて作ることも
- 3 農機具などをしまっておく建物
- 4 定期貯金が——を迎えた
- 5 家事をする際に着ける前掛け
- 7 家を建てるときに神主さんを招いてする儀式
- 9 スプリングとも呼ばれる部品
- 11 酒よりお菓子の方が好きです
- 13 無地のものには付いていません
- 15 お——の家に回覧板を回した
- 17 食べ過ぎると手が黄色くなるかも？
- 19 大みそかの空に響く除夜の——
- 21 プラスでもマイナスでもないことを示す数字

↓ タテのカギ

- 1 石川県を代表する色絵磁器といえ——焼
- 3 出生届を出すまでに決めます
- 6 花などで作るハワイの首飾り
- 7 ホップ・ステップ・——
- 8 炭を入れて使う暖房器具
- 10 kg、kmのk
- 12 はがきを買ってきて——状を書いた
- 14 弓に矢をつがえて狙うもの
- 16 ソーセージの一種。薄切りにしたものがピザのトッピングにも使われます
- 18 サンタクロースのそりを引きます
- 20 木枯らしも嵐(おろし)もこれで付けます
- 22 原価に利益や経費を盛り込んで付けます
- 23 まきをくべて使う暖房器具。ペチカはロシア風のこれです

PRESENT

- ◆応募方法 ハガキに①答え②住所・氏名・電話番号③本誌に対するご意見・身近な役立つ情報などをご記入の上、下記あて先までご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に1,000円分の商品券をプレゼントします。
- ◆あて先 〒929-0326 津幡町字清水チ329 JA石川かほく「リバノス編集局」
- ◆応募締切 12月10日（消印有効） ◆当選発表 リバノス2月号

10月号クイズ当選者

〈答え〉 **タイクサイ**

- 吉倉美智子 さん
- 山崎 邦夫 さん
- 荒戸 瑞枝 さん
- 岡本 清典 さん
- 東谷真紀子 さん



第7回 理事会だより

令和3年10月27日(水)開催

●審議事項

第1号議案 出資口数の減少について

●報告検討事項

- (1) 各委員会開催報告について
- (2) 令和3年度第2四半期監事監査報告について
- (3) 令和3年度第2四半期内部監査の実施結果について
- (4) 令和3年度会計監査人監査期中Ⅱの監査日程について
- (5) 令和3年9月末事業概況について
- (6) 令和3年9月末自己査定結果について
- (7) 令和3年度仮決算の結果について
- (8) 令和3年度第2四半期コンプライアンス関連事項の報告について
- (9) 令和3年度第2四半期組合員加入及び脱退の状況について
- (10) 令和3年度第2四半期余裕金の運用状況報告について
- (11) 令和3年度第3四半期余裕金の運用方針について
- (12) 系統外定期預金の取り組みについて
- (13) 理事と組合との契約締結報告について
- (14) 令和3年産米集荷及びCE・RC荷受実績について
- (15) 株式会社JAアグリサポートかほく事業進捗状況について
- (16) その他

●支店活性化委員から、こんにちは！●

将来を担う子どもを育てる

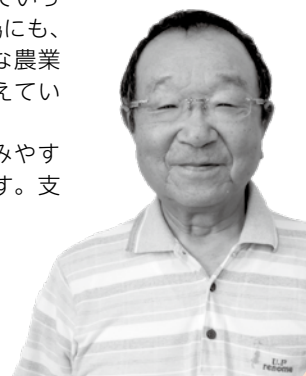
内灘支店活性化委員の夷藤芳夫です。

同支店管内では、米づくり体験農園での小学生の田んぼ体験を行っています。子どもたちを農業に触れさせ、興味をもってもらうことが私たちの使命であり、やりがいだと感じています。将来、この体験を経て興味を持ってくれた子どもたちが、この地域を活性化してしてくれると嬉しいです。その為にも、砂丘地や河北潟干拓地で新たな農業者を受け入れられる体制を整えていくことが大事だと感じます。

また、同支店は職員が親しみやすく、気軽に立ち寄れる支店です。支店活性化委員も含め、みんなで地域を活性化させていきたいです。

内灘支店活性化委員

夷藤 芳夫



組合員の皆さまへ

役員定年制の見直しについて

近年、社会問題となっている少子高齢化は、当JAの持続可能な経営においても重要な課題となっています。特に当JAの運営に関与する正組合員の高齢化は顕著です。JAの業務執行を決する機関である理事会を構成する理事の過半数は、正組合員でなければならないことから、正組合員の高齢化は、現在70歳未満を定年基準とする役員選任についても今後大きな影響を及ぼすものと判断いたしました。

また、近年では、総代会事前説明会等で役員定年制の見直し・年齢延長について、質疑・要望をお受け致しております。

これらの社会情勢、組合員の意思反映の観点から、本年2月より総務管理委員会での検討、役員定年制審議会での諮問・答申後、本年9月の第6回理事会にて新たな役員定年制の基準を定めました。

組合員の皆さまには、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

代表理事組合長 西川 一郎

正組合員 70歳以上の推移

	平成20年度末	平成25年度末	平成30年度末	令和2年度末
正組合員数	4,782	4,881	4,970	4,801
うち70歳以上	1,975	2,185	2,702	2,791
70歳以上の構成比	41.3%	44.8%	54.4%	58.1%

新たな役員定年制の基準

1. 年齢基準

就任（再選による就任を含む。）の日の属する年の4月1日における満年齢が75歳以下の者とする。

2. 任期基準

（1）常勤役員

同一職3期（9年）を上限とする。

ただし、理事会で学識経験役員（常勤）として推薦を受けた役員は2期（6年）を上限とする。

（2）非常勤役員

任期基準なし

ただし、理事会で女性理事として推薦を受けた役員は2期（6年）を上限とする。

かほく市特産 大崎さつまいも

かほっくりTM

かほく市大崎では、砂丘畑を利用してさつまいもを栽培しています。「かほっくり」は、長年に渡り品種選抜・改良を施した結果、産地独自の旨みを引き出すことが出来たオリジナル商品です。“甘さ”と“ホクホク感”を追求しています。

直売・贈答発送承ります

取り扱い期間

1月下旬まで

かほく市生まれ



かほく市特産

砂丘長いも

今年もまあ〜そい長いもとれました!!

シャキシャキした食感と強い粘りが自慢の砂丘長いも。乾燥させることで余分な水分がなくなり、さらに粘りが増します。また、他産地の長いものに比べ、皮が黒く見えるのも特徴です。

直売・発送承ります

取り扱い期間

12月初旬まで

強い粘りと甘味が特徴の
砂丘長いも（ネバリスター）を
ぜひご賞味下さい。



かほく市特産

高松紋平柿

屋号が「紋平さ」という家に樹齢100年を超える大きな柿の木があるところから名付けられた渋柿。大玉で色つやがよく、滑らかな歯ざわりが特徴です。炭酸ガス脱渋システムを使用し、柿をむらなく脱渋する事により、食べると大変甘く、おいしい柿になりました。

直売・発送承ります

取り扱い期間

11月下旬まで



お問い合わせ先

JAグリーンかほく そくさいかん TEL 288-8400

女性大学スマイルスクール 第10期生の募集見送りについて

日頃より当JA事業をご利用頂き誠にありがとうございます。

女性大学スマイルスクールは2012年に開講して早や11年目を迎えます。しかし今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた講座が中止になるなど、受講生の皆様におかれましても大変もどかしい一年となりました。

このような現状を受け止め、昨年引き続き第10期生の募集については見送ることと致します。

受講生の皆様が安心して楽しんでいただける環境を整え、第10期生を迎えたいと思いますので、ご理解の程よろしくお願い致します。